

会 議 録

(1-3)

会議の名称		令和 6 年度 第 3 回 内牧市民センター地域づくり推進会議		
開催日時		令和 6 年 1 2 月 2 0 日 (金)	開 会	午前・午後 2 時 0 0 分
			閉 会	午前・午後 3 時 2 0 分
開催場所		内牧市民センター 講堂		
議長(会長等)氏名		野村 三男		
出席者	委員氏名	(出席人数：10人)		
		磯谷 健治、岩見 奈津枝、塩入 恵美、田中 良司、土橋 理恵		
		中野 眞弓、野村 三男、箕輪 聡、森 義久、柳田 敏夫		
		(50音順 敬称略)		
	説明者その他	(出席人数：4人)		
		春日部市長 岩谷 一弘、市民生活部長 飯口 信彦		
		内牧市民センター所長 新井 道彦、内牧市民センター主任 島崎 勇治		
	事務局	(出席人数：3人)		
		市民生活部長 飯口 信彦		
内牧市民センター 新井 道彦、島崎 勇治				
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		1 開会 2 市長への意見提出 3 意見交換 4 閉会 公開		
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第 3 条第 1 号該当： ☐ 要綱第 3 条第 2 号該当： ☐ 要綱第 3 条第 3 号該当： ☐ 要綱第 3 条第 4 号該当：		
配布資料		資料 1 内牧市民センター地域づくり推進会議委員意見交換シート 資料 2 各委員からの意見（要旨） 資料 3 各委員からの意見（原文）		
会議録の作成方法		☐ 録音テープ等を使用した全文記録 ☒ 録音テープ等を使用した要点記録 ☐ 要点記録		
会議録署名の指定		会長による署名		

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	【開会】
	【会議でとりまとめた意見を市長に提出】
	【意見交換】
	内牧市民センター地域づくり推進会議委員意見交換について
	《資料に基づき説明》
	了承
	《意見交換》
委員	(1) 地域まちづくりの拠点としての機能
	内牧地区には共栄大学をはじめ小中高もあり、教育文化地域です。学校に依頼するだけでなく、学生たちが自主的に地域活動に参加できる仕組みを考える必要があるのではないか。
	(2) 防災・防犯の拠点
委員	①防災訓練などについて
	避難訓練等の子どもの参加が少ない。避難訓練に子どもを連れて参加するなど子どもも参加できる仕組みづくりが必要ではないか。
委員	小学校の土曜参観の日にあわせた避難訓練の実施すれば親子で参加できるのではないか。
委員	内牧市民センターの立地は高台で避難場所としては適しているが、梅田地区や栄町の高齢者は遠く上り坂のため避難が難しいため対策が必要です。
委員	北春日部駅周辺での避難訓練の実施を検討してはどうか。
委員	防災の拠点としているが、通常の公民館利用も困難な人がある。市民センターに來られない人への対応をお願いしたい。
委員	自治会未加入者への周知等の対応が課題です。自治会加入にかかわらず、地域として対応する。
委員	各地域に防災士がいるので、内牧地区全体の防災をどのようにするか話しあい内牧地区全体で防災対策をする必要がある。(豊野、武里地区を参考に)
	②特殊詐欺・闇バイト対策等について
委員	子どもに闇バイトなどの実態を教えることが重要で、自分事として捉えてもらう必要がある。
委員	市民センターの周知と合わせて防災・防犯の周知をお願いしたい。
	(3) 子どもの居場所づくりについて
委員	市民センターに児童館のような機能があってもよいのではないか。
委員	子どもの見守りや遊び相手が必要となるので対応をお願いしたい。
委員	子どもの遊び場のPRが不足しているのでないか、もっと館報でPRを。
委員	小学校でもPRしたい。
委員	事務局には、本日各意見から出された意見についても今後の取り組みの中で十分に考慮していただきたい。

議 事 の 経 過		
発 言 者	発言内容 ・ 決定事項	
	【閉会】	
	議事の顚末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
	令和7年1月5日	
	署名者の職・氏名 会長 野 村 三 男	